様　式　E

平成28年度　修繕費　事業計画書

予算科目	担当
款: 02　高速鉄道事業費　項: 01　営業費用　目: 40　運転費 節・細節: 40　修繕費	所属: 運転課 担当者: 中村

（単位:千円）

	28年度　A	27年度　B	増減(A−B)
予　算　額	942	690	252

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
○	共通

（単位:千円）

【事業内容】	計画額
1　既存備品の修理	942

中期経営計画　－

（1　事業目的・内容）

1　起床装置の修理
総合司令所で使用している起床装置（個人型）について、タイマー故障などが発生していることから修理を行います。

2　司令員用椅子修理
総合司令所の司令員は、列車の運行時間帯は常時司令卓の椅子に着座し、必要に応じて運転士等との無線交信・指示を行う運行管理業務に従事しております。司令員の心身負担軽減の一助として、椅子は一般事務用よりも安定性等に優れた特別の製品を採用しています。
平成23年度にその1台で高さ等の状態を保つために装填しているガスが漏れる故障が発生し、予算要求時には想定していなかった出費を余儀なくされました。今後、経年劣化で他の椅子でも同様の故障が予測されることから、これにかかる費用を計上します。

（2　前年度から変更・見直しした点）

（3　根拠法令・規程、現場の意見等）

様　式　E

平成28年度　修繕費　事業計画書

予算科目	担当
款: 02　高速鉄道事業費　項: 01　営業費用　目: 40　運転費 節・細節: 40　修繕費	所属: 運転課 担当者: 中村

（単位:千円）

	28年度　A	27年度　B	増減(A−B)
予　算　額	2,636	2,914	△ 278

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

（単位:千円）

【事業内容】	計画額
1　既存備品の修理	2,636

中期経営計画　－

（1　事業目的・内容）

1　起床装置の修理
各乗務管理所及び信号扱所では集中型起床装置を使用しており、各部屋の起床装置を制御部及びPCにて一括管理しています。
また、各仮泊駅については起床装置（個人型）を使用しております。これらの起床装置について、経年劣化により故障頻度が高くなっていることから修理費用を計上します。

2　アルコール測定器保守委託
高速鉄道の各運転士は、乗務点呼の際（乗務前及び乗務後）に呼気中のアルコール測定を行い、当局基準値未満であることを確認するとともにその記録を保存しています。
本測定器の精度を正確に保つこと及び信頼性の裏付けなどのため、専門業者と測定機器部分の補正を含む年間保守委託契約を締結します。（各乗務管理所、各信号扱所及び各仮泊駅）

（2　前年度から変更・見直しした点）

（3　根拠法令・規程、現場の意見等）

様　式　E

平成28年度　修繕費　事業計画書

予算科目	担当
款: 02　高速鉄道事業費　項: 01　営業費用　目: 40　運転費 節・細節: 40　修繕費	所属: 運転課 担当者: 中村

（単位:千円）

	28年度　A	27年度　B	増減(A−B)
予　算　額	676	674	2

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

（単位:千円）

【事業内容】	計画額
1　既存備品の修理	676

中期経営計画　−

（1　事業目的・内容）

1　起床装置の修理
各乗務管理所及び信号扱所では集中型起床装置を使用しており、各部屋の起床装置を制御部及びPCにて一括管理しています。
また、各仮泊駅については起床装置（個人型）を使用しております。これらの起床装置について、経年劣化により故障頻度が高くなっていることから修理費用を計上します。

2　アルコール測定器保守委託
高速鉄道の各運転士は、乗務点呼の際（乗務前及び乗務後）に呼気中のアルコール測定を行い、当局基準値未満であることを確認するとともにその記録を保存しています。
本測定器の精度を正確に保つこと及び信頼性の裏付けなどのため、専門業者と測定機器部分の補正を含む年間保守委託契約を締結します。（各乗務管理所、各信号扱所及び各仮泊駅）

（2　前年度から変更・見直しした点）

（3　根拠法令・規程、現場の意見等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 総務課 担 当 者 名: 石田

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額	40	33	7

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
○	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
49 備消品費	40	再生紙の購入（総務課一括購入）
合　計	40	

（2 編成するにあたっての考え方）

H27年度分の実績を基に算出しました。

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 総務課 担 当 者 名: 石田

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額	100	102	△ 2

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
49 備消品費	100	再生紙の購入（総務課一括購入）
合　計	100	

（2 編成するにあたっての考え方）

H27年度分の実績を基に算出しました。

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 総務課 担 当 者 名: 石田

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額	50	62	△ 12

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
49 備消品費	50	再生紙の購入（総務課一括購入）
合　計	50	

（2 編成するにあたっての考え方）

H27年度分の実績を基に算出しました。

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 人事課 担 当 者 名: 佐藤・工藤

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額		7,482	

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
50 被服費	6,544	運転費支弁職員に対する被服貸与分（新規採用・異動・定期貸与）等
63 委託料		身体機能検査（高速鉄道本部分）
合　計		

（2 編成するにあたっての考え方）

平成27年9月1日現在在籍職員数を基に人数比で按分

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 人事課 担 当 者 名: 佐藤・工藤

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額		3,222	

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
50 被服費	2,611	運転費支弁職員に対する被服貸与分（新規採用・異動・定期貸与）等
63 委託料		身体機能検査（高速鉄道本部分）
合　計		

（2 編成するにあたっての考え方）

平成27年9月1日現在在籍職員数を基に人数比で按分

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 運転課 担当者名: 中村

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増減 A － B
予算額	19,851	16,188	3,663

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
○	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	5,271	司令卓用椅子の更新、諸標の新設・移設に伴う標識類の購入、ダイヤ作成装置消耗品ほか
51 光熱水費	5,963	総合司令所等各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	1,072	早期地震警戒システム回線料、緊急地震速報配信業務ほか
58 印刷製本費	3,037	規程類集『部達示類集』、列車運行図表ほか
63 委託料	2,749	気象情報等通報業務ほか
64 手数料	254	第三級陸上特無線講習ほか
65 賃借料	1,455	複写機、寝具
96 雑費	50	異常時総合訓練経費
合計	19,851	

（2 編成するにあたっての考え方）

・過年度実績のあるものは実績額に対し、物価上昇率(1.6%)を考慮し積算
・輸送障害防止及び保守作業時安全確保対策として雷予報及びピンポイント落雷情報提供を計上
　※現行の気象情報等通報業務に追加

（3 新規項目・主要事業等）

・輸送障害防止及び保守作業時安全確保対策として気象情報等通報業務に雷予報及びピンポイント落雷情報提供を追加

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 運転課 担当者名: 中村

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増減 A － B
予算額	41,494	31,275	10,219

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	9,054	雪害対策用品、起床装置部材ほか
51 光熱水費	3,808	各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	230	一般電話、携帯電話ほか
58 印刷製本費	4,955	列車運行図表ほか
63 委託料	16,610	新ダイヤ検証及び設定委託、異常時総合訓練音響機材ほか
64 手数料	133	第三級陸上特無線講習、運転関係指導者講習
65 賃借料	6,654	複写機、寝具
96 雑費	50	津波訓練経費
合計	41,494	

（2 編成するにあたっての考え方）

・過年度実績のあるものは実績額に対し、物価上昇率(1.6%)を考慮し積算
・次回ダイヤ改正に向け、必要な印刷物及び新ダイヤ検証及び設定委託にかかわる費用を計上

（3 新規項目・主要事業等）

・次回ダイヤ改正に向けた新ダイヤ検証及び設定委託
・BLランカーブ見直しに伴う諸標の移設及び新規設置

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 運転課 担当者名: 中村

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増減 A － B
予算額	18,206	12,116	6,090

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	1,403	雪害対策用品、起床装置部材ほか
51 光熱水費	207	各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	230	一般電話、携帯電話
58 印刷製本費	3,083	列車運行図表ほか
63 委託料	10,766	新ダイヤ検証及び設定委託ほか
64 手数料	66	第三級陸上特無線講習、運転関係指導者講習
65 賃借料	2,451	複写機、寝具
合計	18,206	

（2 編成するにあたっての考え方）

・過年度実績のあるものは実績額に対し、物価上昇率(1.6%)を考慮し積算
・次回ダイヤ改正に向け、必要な印刷物及び新ダイヤ検証及び設定委託にかかわる費用を計上

（3 新規項目・主要事業等）

・次回ダイヤ改正に向けた新ダイヤ検証及び設定委託

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 総合司令所 担当者名: 小野 聡

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増 減 A － B
予算額	490	471	19

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
○	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	207	物品購入
56 旅費	283	出張旅費、他鉄道・司令所視察、各種資格講習会
合計	490	

（2 編成するにあたっての考え方）

地方公営企業としての責任と経営基盤の強化を念頭に、必要最小限の支出と安全運行確保のための人材育成を主な考え方として編成いたしました。
他鉄道事業者との交流や事業を運営する上での必要な資格の保持などについて、積極的に取り組んだものとなっています。

（3 新規項目・主要事業等）

新規項目として、各種資格保持の研修のための旅費を計上しています。

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 上永谷乗務管理所 担当者名: 関 新一

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増 減 A － B
予算額	4,996	3,477	1,519

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	3,696	運転用物品等
56 旅費	800	出張旅費
63 委託料	500	廃棄物処理
合計	4,996	

（2 編成するにあたっての考え方）

H27年度分の実績を基に算出しました。
旅費については、第42回運転士養成科実習生に係る出張旅費の増（能力開発センターより依頼分）を考慮しました。

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 新羽乗務管理所 担 当 者 名: 半田 邦正

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額	3,709	3,092	617

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
49 備消品費	2,476	運転用物品等
56 旅費	1,077	出張旅費
63 委託料	156	廃棄物処理
合　計	3,709	

（2 編成するにあたっての考え方）

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予算科目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 川和乗務管理所 担当者名: 須永 孝

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増 減 A － B
予算額	2,086	1,777	309

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積算額	積算項目
49 備消品費	1,276	運転用物品等
56 旅費	810	出張旅費
合計	2,086	

（2 編成するにあたっての考え方）

H27年度分の実績を基に算出しました。
旅費については、第42回運転士養成科実習生に係る出張旅費の増（能力開発センターより依頼分）を考慮しました。

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 電気課 担 当 者 名: 加藤

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額		1,333,581	

○	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
43 動力費		電気料金（運転用）
合　計		

（2 編成するにあたっての考え方）

（3 新規項目・主要事業等）

様 式 A

平成28年度 経費 事業計画書

予　算　科　目	担当
款: 02 高速鉄道事業費　項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 電気課 担 当 者 名: 加藤

（単位:千円）

	28年度 A	27年度 B	増　減 A － B
予算額		303,105	

	ﾌﾞﾙｰﾗｲﾝ
○	ｸﾞﾘｰﾝﾗｲﾝ
	共通

【積算内容】

（1 科目別積算内容）

節別科目名	積 算 額	積　算　項　目
43 動力費		電気料金（運転用）
合　計		

（2 編成するにあたっての考え方）

（3 新規項目・主要事業等）